

消化器内科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 慢性肝疾患患者における観血的処置時の選択的TPOアゴニストの有効性の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 北海道大学病院消化器内科 中井 正人

[共同研究機関名・研究責任者名]

市立函館病院 消化器内科 山本 義也

JCHO 北海道病院 消化器センター 馬場 英

北海道医療センター 消化器内科 伊藤 淳

釧路労災病院 内科 山田 錬

NTT 東日本札幌病院 消化器内科 加藤 総介

苫小牧市立病院 消化器内科 小林 智絵

北見赤十字病院 消化器内科 中村 晃久

[研究の目的] 慢性肝疾患患者さんにおける選択的トロンボポエチン（TPO）アゴニストの有効性を明らかにすること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

慢性肝疾患の患者さんで、2015年12月1日から本研究実施許可日までの間に当院で選択的TPOアゴニスト\*の治療を受けた方

※ルストロンボパグ（ムルプレタ®）、アヴァトロンボパグ（ドプテレット®）

○利用する検体・情報

検体：血液

情報：年齢、性別、診断名、肝疾患の原因、内服内容と投与量、生活歴（アルコール量、喫煙歴）、身体学的所見（身長、体重、握力）、自覚症状、血液検査結果（ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、ALP、 $\gamma$ -GTP、LDH、クレアチニン、BUN、eGFR、Na、K、Cl、尿酸、ア

ンモニア、CRP、プロトロンビン時間、M2BPGi、ヒアルロン酸、IV型コラーゲン 7S、  
亜鉛、BTR、PT、APTT、フィブリノゲン、FDP、D-Dimer)と推移、網血小板数、  
IPF%、画像診断結果（腹部エコー、CT）、肝硬度、脾硬度、肝臓および脾臓の体積  
（CT のデータから解析ソフトで算出します）

○送付方法

上記の検体は、トロンボポエチンの測定のために、H.Uフロンティア株式会社札幌営業所（札幌市）に送付します。

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年7月頃)～2030年9月30日  
(登録締切日：2029年9月30日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 中井 正人

電話 011-716-1161